

ものコレ試作チャレンジ支援金 募集要項

2026年9月 v2.1(案)|代表企業: プライムライフテクノロジーズ株式会社/事務局: 株式会社Co-LABO MAKER

1. 制度の目的・位置づけ

本制度は、旧羽田旭小学校敷地活用事業におけるものづくりコレクティブ(代表企業: プライムライフテクノロジーズ株式会社)の活動の一環として、ハードウェア・スタートアップ等の試作開発の初動資金を機動的に支援するものです。原資はTOKYO SUTEAM(東京都・多様な主体によるスタートアップ支援展開事業 <https://tokyosuteam.metro.tokyo.lg.jp/selected-entities/1584/>)の協定事業費とし、総額約500万円を、1件あたり上限50万円(支援率100%)で最大10件程度に配分します。

- 支援金の使途を試作開発経費に限定し、町工場等(試作エンジニア)への発注を促すことで、エコシステム内に資金が循環する設計とします。
- 法人化前の個人・チームにも条件付きで門戸を開き、TOKYO SUTEAMの趣旨であるスタートアップ創出・成長支援に直結させます。

2. 制度概要

名称	ものコレ試作チャレンジ支援金
代表企業及び事務局	代表企業: プライムライフテクノロジーズ株式会社(TOKYO SUTEAM協定事業者) 事務局: 株式会社Co-LABO MAKER
原資	TOKYO SUTEAM 協定事業費(東京都)
予算総額	500万円
交付額	対象経費の実支出額(上限50万円、消費税抜きの実支出額)
想定件数	最大10件程度
支払方式	経費精算型。以下資料の提出確認後に精算払い ・ NDA写し ・ 発注書、請求書等の契約関連資料 ・ 試作品写真等の成果確認資料 ※上記資料以外に追加資料の提出を求める場合がございます(TOKYO SUTEAMを原資としているため、東京都から求められた資料の準備にご協力いただく場合があります)
対象期間	支援事業開始日から2026年12月18日(金) ※原則は上記期間ですが、やむを得ない事情で対象期間を延長する協議は可
実績報告期限	2027年1月中旬
申請～入金を目安	2027年2月頃

3. 対象者要件

- 中核対象: スタートアップ(未上場かつ設立(登記)からおおむね10年以内の法人を目安)。東京都内で事業を展開している、または都内進出・拠点設置の意向があること(TOKYO SUTEAMの趣旨に整合)。

- 法人化前の個人・チームも対象: ハッカソン等で入賞した法人化前のチームは、事業実施期間内の法人化予定(または創業準備中である旨)の誓約を条件に交付対象とします。代表者個人と契約し、口座も代表者名義を認めます。
- 共通の欠格要件: 反社会的勢力でないこと/税の滞納がないこと/同一年度内の本制度の重複受給でないこと/同一経費で他の公的助成を受けていないこと。様式1の誓約書でチェックする方式とし、証明書類の提出は求めません(簡素化)。

4. 対象経費(支援率100%・上限50万円)

試作開発に直接必要な以下の経費を対象とします。消費税抜きの実支出額で計上とし、少額のため相見積は不要とします。

費目	内容例
原材料・部品費	試作品の材料、電子部品、基板、樹脂・金属材料 等
外注加工・試作委託費	大田区町工場(試作エンジニア)等への加工・組立・設計委託(要件定義費用も含む)

対象外経費:

- 自社人件費、旅費、家賃・光熱費等の間接経費/汎用性の高いPC・事務機器・ソフトウェア/飲食・交際費/既存債務の返済/申請前に支出した経費(交付決定日以降の発注・支出のみ対象)
- 利益相反の防止: 申請者自身、代表者の親族、および申請者の関連会社への発注は対象外とします
- 機器共用・レンタルラボ利用料、工作機械のレンタルリース料、試験機関での性能試験・分析・安全評価等、試作に必要な技術指導、設計レビュー等の謝金

※対象経費に含まれるか判断がつかない場合は事務局宛へご相談ください

5. 申請・交付フロー

フロー	時期	内容
1. 申請期間	2026年9月1日(火)～9月10日(木)	様式1「交付申請書兼誓約書」を事務局宛にメールにて提出
2. 1次審査	申請後～9月11日(金)	審査員にて書類審査
3. 2次審査	1次審査通過後～9月18日(金)	個別オンライン面談(1次審査通過後、個別で日程調整)
4. 交付決定	2026年9月30日(水)	事務局が内容確認のうえ交付決定通知(交付決定日以降の発注・支出が対象)
5. 支援事業期間	2026年10月1日(木)～12月18日(金)	計画変更(費目間流用等)が発生した際は事務局との協議により可(事前に事務局宛にご連絡ください)
5-2. 中間報告	町工場等(試作エンジニア)との初回打合せ終了後	進捗経過を報告
6. 実績報告	2027年1月上旬～1月中旬頃(予定)	実績報告書等の必要提出資料は別途ご案内します

7. 精算払い	2027年2月中旬頃(予定)	事務局確認後、指定口座へ振込(上限50万円の範囲で実支出額)
8. 成果共有	2027年3月頃(予定)	簡易成果シートの提出(様式は別途ご案内します)と、ものコレイベントでの成果発表への協力(努力義務)、ものコレWebサイト等への成果掲載に協力すること

6. 審査基準

審査は審査員3名で行うものとし、採点は審査員3名×4項目×各5点=60点満点とし、合計36点(6割)以上を採択目安とします。

審査項目: ①新規性・革新性、②実現可能性、③市場性、④社会貢献性(予定)

7. 様式

- ・ 様式1: 交付申請書兼誓約書(申請者情報/試作計画概要/経費概算/誓約チェックリスト等)
- ・ 様式2: 実績報告書
- ・ 様式3: 簡易成果シート

※様式2、3は別途事務局よりご案内します

8. 提出先・お問い合わせ

様式1の提出先: info@co-labo-maker.com(ものコレ試作チャレンジ支援金 事務局: 株式会社Co-LABO MAKER)

お問い合わせフォーム: <https://forms.gle/hKJDxVLqwLYTBetx6>/事前の30分無料相談:

https://timerex.net/s/nomura_138d_aa1e/4b67cace

本制度はTOKYO SUTEAM(東京都・多様な主体によるスタートアップ支援展開事業)協定事業の一環として実施します。本要項の内容は変更となる場合があります。最新版をご確認ください。|MAKE. NOW. — ものコレ試作チャレンジ支援金